

これまでの例会（103回まで）

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）	会報掲載箇所	
1	1984/5/1+B3:B20	県内学校うどん給食の現状と問題 さぬきうどんの特質 さぬきうどん店探訪① 八十八庵	観音寺市学校給食センター栄養職員 香川県農業試験場主任研究員 歌人	久保田美代子 多田 正敏 多田 達代	創刊号・8-10 創刊号・11-13 創刊号・15
2	1984年9月22日	さぬきの行事とうどん 麺用粉の特質と応用 さぬきうどん店探訪② 水車うどん	料理研究家 日清製粉(株)坂出工場 歌人	丸山 恵子 高梨 勝利 多田 達代	第2号・4-6 第2号・19-20 第2号・18
3	1985年1月19日	讃岐うどんと県民性に関する心理、社会学的研究 讃岐の醤油を歴史的に考える さぬきうどん店探訪③ たかはし	さぬきうどん研究会世話人 讃岐習俗参考館 歌人	中川 賢幸 荒木 計雄 多田 達代	第2号・9-14 第2号・15-17 第2号・26
4	1985年5月25日	金毘羅とうどん うどんのだしと醤油 中国の面条	灸まん本舗石段や社長 マルキン醤油(株)技術研究所 作家	位野木 峯雄 上瀬 弘和 佐々木 正夫	第3号・6-8 第3号・14-16
5	1985年9月28日	シンポジウム・さぬきうどんを考える さぬきうどんの流通の現状と問題 県産小麦の生産と流通 うどん製造技術のチェックポイント 三豊郡高瀬町地区における伝統食の普及活動 消費者からみるさぬきうどん	香川県生麺事業協同組合理事長 香川県経済連農産技術課長 日清製粉(株)坂出工場生産課 高瀬町生活改善クラブ連絡協議会長 香川県消費者問題懇談会委員	鳥塚 晴見 片岡 充孝 田中 康裕 入江 朝子 織田 雅子	第4号・15-18 第4号・19-21
6	1986年2月1日	円仁が見た唐の麺 スダチなどの香味と利用 県外者からみたさぬきうどん	麺類研究家 香川大学名誉教授 日本経済新聞高松支局長	小島 高明 葦沢 正義 沢木 三樹臣	第5号・8-10 第6号・7-9 第5号・8-10 第5号・18-19
7	1986年5月24日	さぬきの乾麺の特質と今後の展望 中国・東南アジアの麺食の一見聞 ふるさとの伝統食を考える	香川県製粉製麺協同組合専務理事 善通寺市料理同好会代表 日本の伝統食を考える会代表	佐々木 謙一 岩本 仟子 宮本 智恵子	第5号・20-22 第5号・24-26 第5号・2-3

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）	会報掲載箇所
8	1986年10月25日	愛媛県民のうどんに対する意識 いりこの雑学 めんのつけ汁、かけ汁について	松山東雲短期大学 大塚 暢幸 瀬戸内短期大学教授 伊佐 良信 久保料理学院長 久保 弘子	第6号・21-24 第6号・18-20 第7号・15-16
9	1987年1月31日	瀬戸内海の塩の歴史 手打ちうどんのうまさの秘訣 ハレの日の食物	日本たばこ産業(株)四国支社塩事業部塩業課長 林越 勝美 さぬき麺業(株)社長 香川 政義 香川民俗学会長 武田 明	第6号・4-6 第6号・13-14 第6号・2-3
10	1987年5月30日	無水結晶マルトースによる麺の品質改良と保存性増強 ネギ（薬味用）の話題を探る 冷凍麺の現状と品質	(株)林原生物化学研究所新製品開発室長 堀 修造 香川大学農学部教授 藤目 幸広 日清製粉(株)生産課係長 田中 康裕	第8号・26-28 第7号・7-10 第7号・12-14
11	1987年10月20日	瀬戸大橋と讃岐うどん 瀬戸内の味・讃岐の味	全国製麺協同組合連合会技術顧問 那珂 重道 土井勝料理学校校長 土井 勝	第8号・4-7 第7号・8-9
12	1988年1月30日	食文化からみた讃岐うどん 瀬戸大橋架橋時のうどん店の実態	高松国際ホテル専務取締役 村岡 實 香川大学農学部教授 真部 正敏	第8号・29-31 第8号・23-25 第9号・8-10
13	1988年6月4日	讃岐うどんを語る 中学校の家庭科教育における手打ちうどんの調理実習 おいしい水の作り方	四国調理師専門学校長 北川 保夫 香川県教育センター主任研究員 小野 幹子 栗田テクニカルサービス(株)高松営業所長 辻野 節雄	第9号・11-12 第9号・14-16 第9号・17-18
14	1988年11月5日	小麦粉と麺適性 塩 その性質と応用 ふるさと料理伝承の指導活動	日本製粉(株)西部技術センター 武井 貞夫 讃岐塩業株式会社製造部調査役 高橋 正 香川県三豊農業改良普及所主席普及員 堀井 ヒロ	第10号・9-11 第10号・12-14 第10号・15-17
15	1989年2月4日	うどんの伝来と遣隋唐使 讃岐うどんの流れと今後の課題	麺類研究家 小島 高明 さぬき麺機(株)代表取締役 岡原 雄二	第10号・2-4 第10号・18-19
16	1989年7月1日	うどんの思い出 うどんのだしのいろいろ	真言宗善通寺派管長 蓮生 善隆 善通寺市料理同好会顧問 岩本 仟子	第11号・5-7 第11号・8-11

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）		会報掲載箇所
17	1989年10月28日	伊吹島のいりこ 郷土の大食家の話し うどんて町おこし	観音寺市伊吹漁業協同組合長 (前) 陵南町昭和公民館長 (前) 陵南町学校給食事務局長	岩田 忠光 好井 重一 十河 利夫	第11号・25-27 第11号・28-30 第11号・31
18	1990年1月27日	西安の麺類文化 視聴覚機器を活用した讃岐うどんの紹介	香川大学大学院法学研究科 香川県教育センター主席研究員	姜 天喜 小野 幹子	第11号・11-12
19	1990年6月9日	小麦シンポジウム 国内産小麦はどのように育成し、普及されているか 香川県内の小麦栽培の現状と問題点 内麦粉と外麦粉のうどんはどのように違うか	四国農業試験場畑作物育種研究室長 香川県農林部農業改良課主幹 香川大学農学部教授	伊藤 昌光 山下 勝男 真部 正敏	第12号・5-8 第12号・9-12
20	1990年10月27日	黄河流域で果たした麺棒外交 めんの生まれた故郷を訪ねて	香川大学農学部教授 麺類研究家	真部 正敏 小島 高明	第13号・5-8 第13号・18-26
21	1991年2月2日	古代の食物 遠赤外線照射による麺の品質向上について	瀬戸内歴史民俗資料館副館長 (株)四国総合研究所副主席研究員	松本 豊胤 横内 洋文	第14号・5-7 第14号・22-25
22	1991年5月16日	西安の麺食における形成と技法 西安の麺食文化の特徴	西安市烹 技術訓練センター主任 西安市烹 研究所所長	張 立地 王 子輝	第13号・43-47 第13号・41-42
23	1991年11月19日	小豆島手延べそうめんの由来と現状 手延べそうめんの製法について	香川県製麺技術研究会員 香川県食品試験場主任研究員	中武 義影 山下 正夫	第14号・8-12
24	1992年2月1日	犬塚と真魚の里 女子短大生から見たさぬきうどん店の実状	高松市文化財保護審議会委員 香川県明善短期大学教授	杉峰 俊男 多田 稔	第14号・13-15 第14号・18-21
25	1992年5月30日	胚芽との出会い 三豊地域学校でのうどん作り さぬきうどんマーケティングの有効性	さぬきうどん畑田店店主 大野原町率大野原小学校主査 住友銀行赤川町支店	入谷 澄雄 久保田美代子 渡辺 浩康	第14号・26-27 第15号・28-33
26	1993年1月30日	人で織りなすめん食通史 讃岐地方の塩つくりをめぐる	麺類研究家 香川大学経済学部教授	小島 高明 伊丹 正博	第15号・22-25
27	1993年5月29日	農村における食生活の今と昔 小麦粉のはなし	元香川県生活改善クラブ連絡協議会会長 香川大学農学部教授	広瀬 良子 真部 正敏	第15号・34-35

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）		会報掲載箇所
28	1994年2月5日	うどんの道50余年を回顧して 県産小麦の利用拡大 ダイチノミノリの冷凍うどん適性	さぬき麺業(株)取締役会長 香川県経済連生活改善部店舗課考査役	香川 政義 本田 豊	第15号・37-39 第15号・40-41
29	1994年5月28日	善通寺市周辺の古代遺跡と食文化 中国のめん食起源と山西省のめん食事情	善通寺市教育委員会文化振興室主事 山西省社会科学院研究員	笹川 龍一 張 正明	第15号・26-27 第15号・19-21
30	1994年12月10日	中国小麦の誕生に新見解 家庭の麺打ち探訪 西安の麺打ち交流	麺類研究家 さぬき麺業(株)代表取締役社長 (株)林原生物化学研究所副参事	小島 高明 香川 政明 堺 修造	第16号・8-10 第16号・23-25 第16号・21-22
31	1995年2月4日	かつお節の製造とかつおだしの特徴	マルトモ(株)総合研究所課長代理	土居 幹治	第16号・26-30
32	1995年6月3日	小麦粉とめんの加工性について	日清製粉(株)開発部加工技術課	森井 準一	
33	1995年9月19日	会員対象のうどん打ち及び試食会			
34	1996年2月3日	乾麺の現状問題点	香川県製粉製麺協同組合専務理事	佐々木 謙一	第17号・10-12
35	1996年8月4日	讃岐うどん献麺式並びにうそかえ神事に参加			第17号・24-25
36	1997年2月1日	タイの麺視察と観光 チェンマイ及び北タイの風土と麺食文化	森技術士事務所技術士 元香川大学農学部教授	森 高明 真部 正敏	第17号・17-20 第17号・13-16
37	1997年5月17日	小豆島手延べそうめんの変遷と展望 自然塩の特徴と食品への効用 (株)おおみね冷凍うどん古城見学 小豆島ふるさと村手延べそうめん館見学	小豆島手延素麺協同組合顧問(元)理事長 伯方塩業株専務取締役	幸田 輝男 松本 永光	第18号・21-22 第18号・23-24
38	1998年10月2日	最近のうどんだしについて 作り方のポイントと特徴 香川県内市販うどんの食塩含量について	マエカワテイスト(株)代表取締役 香川県明善短期大学教授	前川 隆嗣 多田 稔	第19号・13-16 第18号・25-27
39	1998年7月11日	うどんのうまさの秘密 試食会 どじょう汁	香川大学農学部教授	三木 英三	第19号・9-12 第19号・36
40	1998年11月14日	小麦の種まき うどん打ちの体験と試食会			第19号・7-8 第19号・口絵
41	1999年2月6日	香川県民最近の意識調査（うどんアンケートより） 乾麺の品質向上に努めてこの50年	香川県農林水産部園芸特産課係長 石丸製麺株式会社代表取締役	十鳥 秀樹 石丸 芳孝	第20号・7-11 第19号・25-26

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）	会報掲載箇所
42	1999年11月13日	うどん打ちの実習・うどん試食会		第20号・16-17
43	1999年12月4日	うどん打ちの解説と実習・試食・懇談		
44	2000年2月5日	香川県新奨励品種小麦「チクゴイズミ」の特徴とうどんの品質向上 讃岐うどんの長距保存を可能にしたフィルム包装の開発について	香川県農業試験場主任研究員 吉田樹脂化学(株)会長	吉田 武夫 第20号・5-6
45	2000年12月9日	「さぬきの夢2000」のうどん打ち・官能評価・試食を実施		第21号・6-8
46	2001年2月3日	香川県育成新小麦「さぬきの夢2000」への期待 冷凍うどんの加工と消費について	JA香川県農産部長 (株)加ト吉技術調査室長	大西 弘 竹安 宏匡
47	2001年11月17日	新小麦「さぬきの夢2000」開発の道のりと品種特性について 「さぬきの夢2000」のうどん打ち・試食・官能評価を実施 健康食うどん・だしの試食 ヤーコン入りうどん・近海の「シマゲタ・シタビラメ」 のだし	香川県農業試験場主席研究員	多田 伸司 第21号・2-5
48	2002年2月2日	西安における最近の趣食事情 戦後のさぬきの製粉・乾麺の歩みについて	香川県国際交流協会国際交流委員 香川県製粉製麺協同組合専務理事	・ 雅裕 佐々木 謙一 第22号・5-6 第21号・25-32
49	2002年11月30日	お遍路さんとさぬきうどん うどん打ちの実習と官能評価	八十八庵店主	井川 義明 第22号・21-22
50	2003年2月1日	最近の韓国の麺事情について 意見交換 (1) 国内のうどんおよび讃岐うどんの現状について (2) さぬきうどん研究会のあり方について	さぬき麺機(株)代表取締役	岡原 雄二 第22号・7-9
51	2003年5月24日	ヤーコンうどんの試食 特色うどんの試食 特色うどんの官能評価	香川県農業士	馬場 俊江 第22号・43-45
52	2003年11月22日	さぬきの夢2000の小麦粉でうどん打ち 打ち込みうどんづくりと試食・官能評価		

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）	会報掲載箇所
53	2004年1月31日	さぬきうどんブームを考える 伊吹島のいりこの生産現況と品質	馬場病院・瀬戸内短期大学臨床心理士 中川 賢幸 加ト吉水産(株)取締役営業部長 中山 昌幸	第23号・24-25
54	2004年5月22日	ASWを凌駕する小麦「さぬきの夢2000」のうどん お土産うどんの試食と官能テスト	香川県製粉製麺協同組合専務 佐々木 謙二	第23号・10-13
55	2005年1月29日	中国におけるおだし事情 県内お土産うどんの性状と官能調査について	マエカワテイスト(株)製造部企画課長 野村 直孝 香川大学名誉教授 真部 正敏	第23号・39-42
56	2005年6月25日	「さぬきの夢2000」のうどんの長所と短所を考える うどんを打ち、試食する。粉の特性、打ち方、ゆで方などの問題点を考える		
57	2005年11月26日	うどん打ち試験（粉の種類、塩濃度）と官能テスト		
58	2006年1月28日	香川県産業技術センターにおけるうどんの加工利用に関する オーストラリア小麦から“さぬきの夢2000”小麦のうどんに	香川県産業技術センター食品研究所主任 稲津 忠雄 研究員 香川県地産地消推進員寿美屋店主 檜木 博	第24号・14-17 第24号・8-10
59	2006年5月17日	香川県内うどんツアー ・「さぬきの夢2000」農家栽培地視察・お遍路交流サロン見学 ・うどん店八十八庵にて意見交換・うどん試食・大窪寺参詣 ・平賀源内遺品館見学・城岬公園（石の公園）見学 ・うどん山田家本店にて意見交換・うどん試食		第24号・35-36
60	2006年11月18日	県内産市販土産うどんの官能テスト、意見交換		
61	2007年1月27日	讃岐うどんとの出会い 小麦粉の種類と特徴について ASWと「さぬきの夢2000」	元(有)久保製麺社長 久保 義明 木下製粉(株)社長 木下 敬三	第25号・8-12
62	2007年5月31日	石丸製麺(株) → かりん亭 → 総本山善通寺 → 寿美屋		第25号・54
63	2007年12月15日	家庭の打ち込みうどんの調査並びに栄養と健康志向の打ち 込みうどん」のメニュー試作・試食		第25号・34-37
64	2008年1月26日	香川県麺交流の翼(西安・太原コース)麺食日記 日中麺食文化と「世界麺フェスティバル」	(株)めりけんや代表取締役社長 諏訪 輝生 さぬきうどん研究会会長 真部 正敏	第25号・16-22

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）	会報掲載箇所
65	2008年11月29日	トレハロースの特性と製麺への利用効果 米うどん・玄米うどんの試食	(株)林原商事Lプラザチーフディレクター 齊藤 典行	第27号・25-27
66	2009年2月4日	うどんの道七十年を語る	(有)日の出製麺所会長 三好 清	第27号・18-21
67	2009年10月24日	さぬきうどんの未来 うどんの官能テストと試食 「さぬきの夢2000」「香育20号」「香育21号」	(株)大和製作所代表取締役社長 藤井 薫	
68	2009年12月12日	そば打ち体験とそばの試食		
69	2010年1月30日	シルクロードは麺ロード 敦煌から西安の2500キロを自転	四国民族学会・香川県歴史学会員 片山 敏明	
70	2010年5月27日	坂出港 → 吉原食糧(株) → (有)日の出製麺所 → 灸まん美術館 → 小縣家		
71	2010年12月11日	「さぬきの夢2009」のうどん打ち体験と試食と官能テスト 新そばの試食		
72	2011年2月5日	グルテンに着目した「さぬきの夢2000」と「さぬきの夢20	木下製粉(株)代表取締役社長 木下 敬三	
73	2011年5月10日	マルキン醤油記念館 → なかぶ庵手延そうめん製作所 → オ リーブ公園 → 中山千枚田 → かどや製油資料展示室		
74	2011年12月3日	なぜ、さぬきうどんはこれほど人気をたのか 製粉の立場 から見た、オモシロイ「戦後~現代~」のさぬきうどん実 話	吉原食料(株)代表取締役社長 吉原 良一	第28号・2-8
75	2012年3月24日	うどん教室開催事例報告	さぬきうどん研究会世話人 岩本 任子 香川 正明 諏訪 輝生 田井 昇	
76	2012年5月24日	(株)めりけんや製麺工場、寿美屋、木下製粉(株)製粉工 場、うたづ海ホテル(入浜式製塩資料館、瀬戸大橋公園		
77	2012年11月17日	中国陝西省の麺食文化について 「さぬきの夢」の小麦粉を使用したうどん打ちと試食	(財)香川県国際交流協会国際交流員 曹 捷平	第30号・61-64

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）	会報掲載箇所
78	2013年2月9日	さぬきうどん研究会30年の取り組み	さぬきうどん研究会会長 真部 正敏	第30号・38-54
79	2013年11月30日	日中麺食文化交流の旅 平成25年次取り組みの総括と平成26年次取り組みに向けての意見交換		第30号・23-37
80	2014年3月1日	「高原水車」の文化的価値について	瀬戸内歴史民俗資料館主席専門職員 田井 静明	第31号・7-12
81	2014/5/7-9	秋田・岩手の麺食文化探訪の旅 稲庭うどん(秋田県湯沢市) 玉子めん(秋田県湯沢市) わんこそば(岩手県盛岡市)		第31号・37-45
82	2014年11月17日	豪華客船「飛鳥II」に乗った讃岐うどん 手打ちうどんにおける小麦粉と水との係わり	(有)おか泉代表取締役 岡田 文明 木下製粉(株)代表取締役社長 木下 敬三	第31号・21-22 第31号・16-20
83	2015年2月7日	「塩」について	(株)日本海水讃岐工場 立河 健一	第32号・6-11
84	2015年11月30日	空海の真実~空海は弘法大師なのか 讃岐の伝統の食文化「讃岐うどん」の継承と発展	東京大学名誉教授 竹内 信夫 さぬきうどん研究会副会長 諏訪 輝生	第32号・12-13
85	2016年2月20日	さぬきうどんの源流を訪ねて《シルクロードは麺ロード》	さぬきうどん研究会副会長 諏訪 輝生	
86	2016/5/11-13	九州麺食文化探訪の旅 長崎県五島列島 五島うどんの里 福岡市 牧のうどん 福岡市 かのうろんや 福岡市 承天寺		第33号・26-33

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）	会報掲載箇所
87	2016年10月15日	讃岐うどん文化の世界への発信 海外出店 畑作と小麦の歴史及び石臼から見た「さぬきうどん」の始 座談会 讃岐のうどん文化の過去、現在、未来	(有)たも屋代表取締役 黒川 保 吉原食料(株)代表取締役社長 吉原 良一	第33号・6-9 第33号・10-11 第33号・12-20
88	2016年11月30日	手打ちうどん技能・官能テスト講習会		
89	2017年2月18日	うどんと出汁について	さぬきうどん研究会副会長 香川大学農 田村 啓敏 学部教授	
90	2017年5月20日	さぬき麺(株) 三豊市 (株)中野屋 琴平町 うどん喫茶「スタート」		第34号・10-15
91	2017年10月20日	さぬきうどんの歴史と文化 手打ちうどんの実技研修 大正時代(石臼挽き小麦粉)と昭 和時代(豪州産)の小麦粉の打ち比べ、食べ比べ	さぬきうどん研究会会長 諏訪 輝生	
92	2017年11月27日	価格競争からの脱却 価格じゃなくて価値	大庄屋(株)専務取締役 山地 秀登	
93	2018年2月10日	健康診断の重要性 超高齢化社会における市民の覚悟	公益財団法人香川成人医学研究所専務理 大林 成行 事	第35号・6-8
94	2018/5/8-10	関東の麺食文化探訪の旅 埼玉県加須市「加須うどん」 栃木県佐野市「耳うどん」 群馬県館林石「製粉ミュージアム」 群馬県桐生市「ひもかわうどん」 群馬県渋川市「水沢うどん」 山梨県甲府市「ほうとう」 山梨県富士吉田市「吉田のうどん」		第35号・9-16
95	2018年10月13日	「天然だし」について	マエカワテイスト(株)代表取締役 前川 隆嗣	第35号・17-20
96	2018年11月26日	そば打ち体験とそばの試食		第35号・23-24
97	2019年2月9日	さぬきうどんの真相を求めて	吉原食糧(株)表取締役社長(当会世話人) 吉原 良一	第36号・6-7

回	開催日	内 容	話題提供者（所属・肩書は当時）	会報掲載箇所
98	2019年5月11日	香川県内うどんツアー 宇多津町 (株)大和製作所 宇多津町 (株)讃匠 宇多津町 めりけんや 坂出市 瀬戸内オリーブ		第36号・8-12
99	2019年10月5日	そば打ち体験研修		
100	2019年11月23日	健康的なうどんの食べ方 座談会 健康とうどん	公益社団法人香川県栄養士会会長 三野 安意子	第36号・17-19 第36号・20-27
101	2020年2月8日	うどんまるごと循環プロジェクト～うどん発電と食品ロス削減	うどんまるごと循環コンソーシアム事務局 局長 久米 紳介	第37号・4-8
102	2020年11月28日	健康うどんの研究、試食会		第37号・11-17
103	2022/11/8-10	愛知県・三重県麺食文化探訪の旅 三重県伊勢市「伊勢うどん・名代山口屋」 愛知県名古屋市「きしめん・吉田麺業（有）」 愛知県名古屋市「きしめん・星が丘製麺所」 愛知県岡崎市「八丁味噌の郷・カクキュー」 愛知県名古屋市「味噌煮込みうどん・山本屋本店」 三重県四日市市「株式会社堀製麺」		第39号・7-16